

平成29年7月27日  
スポーツ振興課 北川  
内線4373  
外線225-1392

## 第44回日独スポーツ少年団同時交流派遣団員 部長表敬について

- 1 目的 国際経験豊かな指導者を育成するために実施する日独交流事業への参加に向けた抱負を飴谷部長に伝える。
- 2 日時 平成29年7月28日(金) 13時30分～
- 3 場所 県民文化スポーツ部長室(10階)
- 4 内容 派遣決定までの経緯報告、参加に向けての決意表明  
部長激励
- 5 来訪者
  - 【本県派遣団員】  
吉田<sup>よしだ</sup> 絢香<sup>あやか</sup> 美川スイムスポーツ少年団(石川工業高等専門専門学校2年)
  - 【引率者】  
向田<sup>こうだ</sup> 和義<sup>かずよし</sup> 石川県スポーツ少年団本部長((公財)石川県体育協会専務理事)
  - 【同行者】  
澤瀬<sup>さわせ</sup> 諭<sup>さとし</sup> 白山市スポーツ少年団本部長(白山市体育協会副理事長)
- 6 概要
  - (1) 派遣期間 平成29年7月31日(月)～8月17日(木) 16泊18日
  - (2) 派遣先 ドイツ連邦共和国
  - (3) 主催 (公財)日本体育協会日本スポーツ少年団  
各道府体育協会等各道府県スポーツ少年団
  - (4) 後援 スポーツ庁
  - (5) 派遣日程(予定)
    - 7月31日(月) 成田発 フランクフルト空港着
    - 7月31日(月)～8月2日(水) フランクフルト
    - 8月3日(木)～8月14日(月) 各受入地へ
    - 8月15日(火)～8月16日(水) ベルリン
    - 8月17日(木) フランクフルト発 成田着
  - (6) 派遣人数 指導者・団員122名 団長団3名 計125名

### ※日独スポーツ少年団同時交流とは

- ・事業目的 国際経験豊かな指導者を育成するため、日独両国のスポーツ少年団のリーダーが互いに相手国を訪問し、グループに分かれて各地でホームステイをするとともに、スポーツ交流や視察研修等のプログラムを約3週間にわたり実施する交流事業である。  
昭和49年に第1回を実施、以後毎年継続している。
- ・交流方法 両国が同期間、同人数を相互に交換し、派遣と受入を同時に行っている。